



(本誌はホームページでもご覧いただけます。)

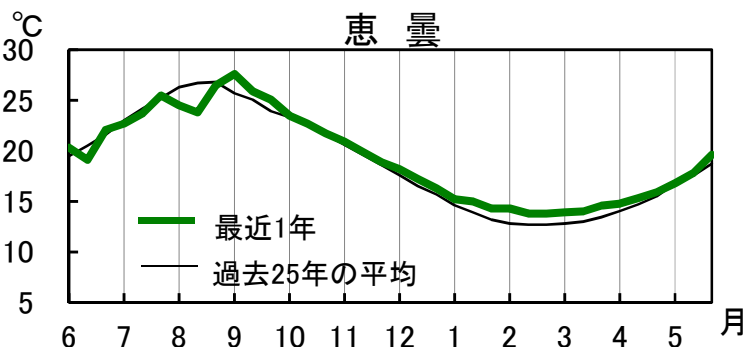
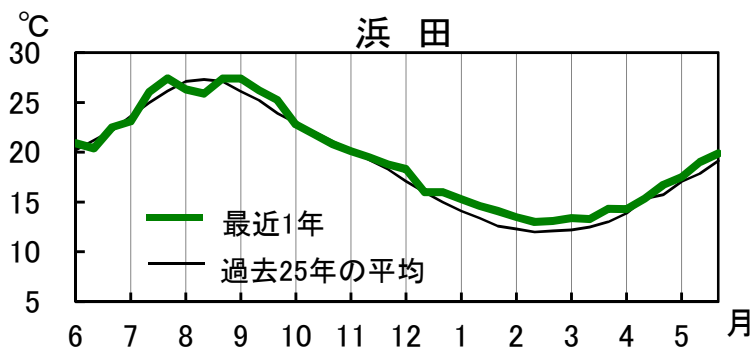
<http://www.pref.shimane.lg.jp/suigi/>

(TEL 0855-22-1720)

《4～5月の海況》

4月	月平均	平年差	評価
浜田	15.4℃	+0.6℃	やや高め
恵曇	15.2℃	+0.5℃	やや高め

沿岸定地水温は、浜田地区では、4月は上旬、中旬は「やや高め」となり下旬は「かなり高め」となっています。5月に入り上旬時点で「やや高め」で経過しています。恵曇地区では、4月上旬、中旬は「やや高め」となり中旬は「平年並み」なっています。5月に入り上旬時点で「平年並み」で経過しています。



《4月の漁況》

【中型まき網漁業】

浜田地区ではマアジ、サバ類主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は14.5トンで平年を下回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、マアジは265トンで平年の1.2倍となり、サバ類は72トンで平年の2割となりました。隠岐地区ではウルメイワシ、マアジ、カタクチイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は71.9トンで平年を上回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、ウルメイワシが豊漁で3,948トンと平年の17倍となりました。マアジは2,390トンで平年の9割となり、カタクチイワシは557トンと平年の5割に留まりました。

【イカ釣漁業】

浜田地区（属地5トン以上）ではスルメイカ（全体の100%）が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は18kgで平年を下回りました。西郷地区（属人5トン以上）ではスルメイカ（全体の100%）が主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は88kgで下回りました。

【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、アカムツ、ソウハチを主体に、1統1航海当たりの漁獲量は19.1トンで平年を上回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、キダイは平年の2.4倍、アカムツは平年の2.2倍、ソウハチは平年の1.9倍の水揚げでした。その他、アンコウ、ケンサキイカは平年の1.6倍の水揚げだった一方、ムシガレイ、スルメイカは平年の8割の水揚げに留まりました。

【小型底びき網漁業】

大田地区（和江・久手）ではソウハチ、アカムツ、ニギス主体の漁況で、総漁獲量は310トンで平年の8割、1統1航海当たりの漁獲量は674kgで平年の9割でした。魚種別の漁獲量の動向は、ソウハチは平年の1.1倍、アカムツは平年の3.0倍、ニギスは平年の9割でした。その他、アンコウ、ムシガレイはほぼ平年並み、アナゴ・ハモ類は平年の9割、ヒレグロは平年の2割でした。

【定置網漁業】

出雲地区ではブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は17.1トンで平年を下回りました。魚種別の動向（総漁獲量）は、ブリは平年の8割の漁獲量でした。石見地区ではブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は13トンで平年を下回りました。魚種別の動向ではブリは平年の1.3倍、マアジは平年の1割、サワラ類は平年の1割の漁獲量でした。隠岐地区ではブリ主体の漁況で、1統当りの漁獲量は13.2トンで平年を下回りました。魚種別の動向ではブリは平年の3割の漁獲量でした。

【釣・縄】

出雲地区ではブリ、サワラ類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は44kgで平年並みでした。魚種別の動向（総漁獲量）は、ブリは平年の6割、サワラは平年の1.8倍の漁獲量でした。石見地区ではブリ、ヒラマサ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は32kgで平年を上回りました。魚種別の動向は、ブリが平年の7割、ヒラマサが平年の2.4倍の漁獲量でした。隠岐地区ではブリ、カサゴ・メバル類主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は25kgで平年を下回りました。魚種別の動向は、ブリが平年の4割、カサゴ・メバル類が平年の8割の漁獲量でした。

【平成 31 年 4 月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1 隻(統)1 航海当り漁獲量)			漁模様
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %	
中型まき網	浜田	サバ類、マアジ	363 トン	38%	11%	14.5 トン	35%	53%	▲
	隠岐	ウルメイワシ、マアジ、カタクチイワシ	7,627 トン	84%	107%	71.9 トン	93%	116%	◎
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ	0.02 トン	1%	1%	18kg	10%	6%	▲
	西郷	スルメイカ	5.0 トン	190%	27%	88kg	130%	67%	▲
沖合 底びき網	浜田	キダイ、アカムツ、ソウハチ	402 トン	119%	130%	19.1 トン	125%	152%	◎
小型 底びき網	大田	ソウハチ、アカムツ、ニギス	310 トン	73%	80%	674kg	74%	88%	▲
定置網 (大型)	出雲	ブリ	222 トン	66%	77%	17.1 トン	61%	77%	▲
	石見	ブリ	52 トン	115%	61%	13 トン	86%	59%	▲
	隠岐	ブリ	40 トン	29%	33%	13.2 トン	29%	33%	▲
釣り・縄	出雲	ブリ、サワラ類	71 トン	138%	79%	44kg	114%	93%	○
	石見	ブリ、ヒラマサ	44 トン	93%	97%	32kg	89%	119%	◎
	隠岐	ブリ、カサゴ・メバル類	21 トン	54%	49%	25kg	59%	66%	▲

平年比：過去 5 年（沖底のみ 10 年）の平均値との比較 漁模様（CPUE）：◎が平年以上、○が平年並み、▲が平年以下
 大型定置網漁業は 1 統当り漁獲量です。